

HACHIMAN
Kawara-ban
HONOBONO-Tsushin

通信 八幡 版
2008 vol.33

特定非営利活動法人 秀次倶楽部
〒523-0892 滋賀県近江八幡市新左衛門町10
TEL.0748-32-1985 FAX.0748-32-3514
http://www.hidetugu.jp [E-mail] club@hidetugu.jp

新左衛門 SHINZAEMON
秀次倶楽部は事務所を移転しました
かわらミュージアムより徒歩5分
営業時間:10時~16時 水・木曜日
●ギャラリー ●喫茶コーナー
2009年は1月9日から営業します

ことしも押し迫って参りました。厳しい不況の到来が予測されるおり、皆様方には日々懸命にご精進されていることと存じます。日頃は私たちNPO法人秀次倶楽部の活動にご協力、ご鞭撻を頂き誠に有り難うございます。2008年度も、豊臣秀次公の顕彰、並びに環境と歴史のまちづくりを念頭に、8月の金魚すくい大会（全国大会滋賀県予選）やヨシ狩り学習会など所定の事業を推進いたしました。今回は9月に行った歴史講演会の模様を紹介させていただきます。

歴史講演会 秀次事件の謎に迫る！

2008年9月13日(土)
かわらミュージアム 研修室
講師 中川龍晃 (慈舟山瑞泉寺 住職)
後援 近江八幡市 (社)近江八幡観光物産協会 (財)ハートランド推進財団

勝者の歴史が優先されるのは世の常とはいえ、非業の死を遂げた秀次公の実像は後世の歴史家の研究不足や無責任な巷説の氾濫もあって、未だに歴史の闇に閉ざされています。当倶楽部の歴史講演会は、疑いもなく英邁であった秀次公の実像を広く世に知らせ、名誉回復を図ろうと不定期に開催しています。9月は秀次公ゆかりの瑞泉寺（京都・三条大橋西詰め）住職、中川龍晃さんをお願いしました。テーマは「秀次事件の謎に迫る」文禄二年、なぜ秀



年前の文禄二年二月十七日、関白に昇進していた秀次公は突如、自分の家臣団を率い重武装で洛中を行進したのです。軍団行進が意味するところを、中川住職は次のように読み解かれました。

文禄二年という年が歴史的に重要な年である。前年に秀吉は朝鮮侵攻に乗り出し、朝鮮を経路に明（中国）の占領を企図した。宣教師ルイス・フロイスの手紙など史料によれば、秀吉は明を平らげ、天皇を明の王とするつもりだった。秀次を「支那の関白」に任じ、百カ国を譲るなどの構想を抱き、秀次には朝鮮侵攻の本陣とした肥前名護屋城に「文禄二年中に出現してもらおう」と言い渡していた。ところが、文禄二年二月五日、正親町上皇が死去。同七日には優勢だった朝鮮の日本軍が敗勢に傾く端緒となった小西行长軍の平壤脱出が起きた。この時期、秀吉は名護屋城に在陣中で京都は聚楽第に居住する秀次公とその軍団が守護していた。

秀次公が歴史家から批判される出来事の一つに、正親町上皇死去の服喪中にもかかわらず狩に出かけたり、夕食に鶴を食べたなどという話がある。太田牛一の太閤軍記などがそれに当たるが、秀次公は狩ではなく、名護屋に赴くためにこの時期を選んで軍事訓練としての行進をしたのに違いない。（行進は謀反でも乱行でもなく）、秀吉の命令を忠実に守ろうとしただけのことだ。直前に小西軍の敗走という重要事実がありながら、これに対する非難や批判がないまま、その後起きた秀次軍団行進を非難するのはお門違いであり、歴史の歪曲ではないのか。秀次公は、関白に任じられる以前から、皇室や京

都五山の高僧らと親しく交わり、源氏物語を書き写させて保存したり、千利休の高弟として茶道に通じるなど当代一級の文化人だった。伝えられるような乱行は全く根拠のない話にすぎない。

中川住職のお話の要点は「明国征討という妄想に取り付かれた権力者、秀吉の所業を、その死（慶長3年11598）までだれも止めることができず、幾多の災いや犠牲をもたらされる結果となった。秀吉の係累につながる武将のなかで最大の被害者が秀次公であった」ということでありましょう。各種の太閤記本の多くは、英雄・秀吉を賞賛するあまり、同じ調子で根拠のない罪状を挙げ秀次公をことさらに非難する記述が氾濫しています。しかし、文禄、慶長と二度にわたった朝鮮侵攻の実態を詳しくみれば、秀吉の外交、軍事、内政の誤りは決定的です。織豊期を中心とする近世史は大幅な見直しが必要で、秀次倶楽部は今後も、公正公平な検証を積み重ね、「秀次公の真実」に迫っていきます。（井戸 洋）

全国金魚すくい大会近江八幡大会

2008年7月5日(土) 成績発表

| 大人の部 | | 子供の部 | |
|------|----------|------|----------|
| 優勝 | 谷 美幸 22匹 | 優勝 | 服部一希 19匹 |
| 準優勝 | 田中貞子 13匹 | 準優勝 | 宿院梨衣 11匹 |
| 3位 | 高木 宏 13匹 | 3位 | 辻 大輝 10匹 |
| | | 4位 | 奥田純弥 9匹 |



↑近江八幡大会の様子



→全国大会

8月24日の全国大会では、辻さんは決勝戦出場で35位に、奥田さんは準決勝戦まで出場されました。

Gallery Space
新所 浜

有限会社 ほのぼの館
〒523-0837 近江八幡市大杉町30-1
TEL.(0748)36-5115 FAX.(0748)31-3656
http://www.shinmachihama.com
平日 am10:00~pm4:00
土・日・祝 am10:00~pm5:00
(水曜定休)
年末は28日まで営業いたします
初売りは1月5日となります

一筆箋 (ヨシ紙)
ちりめんうさぎ
でっちゃんかん
ニッキ飴
近江牛カレー

ヨシ紙の絵はがき (筆ペンで描く近江八幡)
湖魚佃煮
はちまん竹炭
丁字麩
森の華輪 (プレスレット)
赤こんにゃく (醤油・唐辛子)
一輪挿し (黒竹・晒)

お年賀のご挨拶に
100%近江八幡ギフト承ります
ご予算に合わせて詰め合わせをご用意いたします。
地方発送も行なっております。

滋賀県びわ湖から環境メッセージ

食べておいしい びわ湖の葦味

葦アイス 280円
よしせんべい 5枚入り 100円
よしうどん 400円